

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoomによるオンライン講義 (参加希望者は6/23までに下記フォームより登録をお願いします)

記

1. 講師 昭和大学歯学部 歯周病学講座

教授 山本松男 先生

2. 演題 接合上皮の性質と恒常性維持について

3. 日時 令和3年6月25日(金) 17時00分～19時00分

4. 講義要旨

接合上皮は、歯の形成に関与する退縮エナメル芽細胞との関わりが深く、歯源性上皮由来の組織である。しかし歯の萌出に伴い退縮エナメル芽細胞は脱落してしまい、接合上皮不死化細胞も長い間樹立されていなかったことから、接合上皮の性質や組織維持機構には不明な点が多い。今回は、接合上皮のユニークな性質に言及しつつ、特に創傷治癒や維持のメカニズムについて、GFP マウス歯胚の移植や多色細胞系譜追跡法によりわかってきたことを紹介する。

連絡先: 竹内康雄(歯周病学分野 内線 5488 E-mail: takeuchi.peri@tmd.ac.jp)

参加登録フォーム <https://forms.gle/X1mVhsV3RyU1J1ay6>